

関東トレセン交流戦 U-13

実施要項

- 主 旨** 日本サッカー界の強化・発展の為、各都県の優秀な選手たちが都県を代表して戦うことで刺激しあい、関東地区から将来の日本代表選手を輩出することと、次代のサッカー界をけん引する指導者・審判の排出を目的とする。
- 名 称** 関東トレセン交流戦 U-13
- 主 催** 一般社団法人 関東サッカー協会
- 主 管** 公益財団法人 茨城県サッカー協会 公益社団法人 栃木県サッカー協会
公益社団法人 群馬県サッカー協会 公益財団法人 埼玉県サッカー協会
公益社団法人 千葉県サッカー協会 公益財団法人 東京都サッカー協会
一般社団法人 神奈川県サッカー協会 一般社団法人 山梨県サッカー協会
- 期 日** 第1節～第2節 都県 vs Jアカデミー
2018年 9月23日(日) 10月28日(日)
第3節～第9節 都県対抗戦
2018年11月25日(日) 12月 9日(日)
2019年 1月27日(日) 2月23日(土) 2月24日(日)
- 参 加 資 格** (公財)日本サッカー協会に第3種登録した加盟チームもしくは準加盟チームの選手でありU-13年代の選手であること。
(1)関東1都7県のトレセンチームであること。
(2)Jリーグアカデミーチームで都県トレセンと同等以上のチーム力及びハード面ソフト面を有し、都県トレセンとは別活動を行っているチーム。
- 競 技 形 式** 順位決定方法は以下の通りとする。
① 勝点合計:勝ち3 引分け1 負け0
② 得失点差
③ 総得点数
- 競 技 会 規 定** 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会競技規則による。
但し、以下の項目については規定を定める。
(1)プレーの時間:80分(前・後半40分)
※前・後半終了後の3本目の試合結果は、計上致しません。
※第6節～第9節も2018-2019年より80分ゲームで行う。
(2)ハーフタイムのインターバル:原則として10分(前半終了から後半開始まで)
(3)試合毎の登録選手数:22名まで。
(4)交代できる数:制限しない。(再交代を認める)
(5)交代要員の数:11名
(6)ベンチに入ることが出来る人数:交代要員11名と役員(役員の数には、制限しない)

- (7)第4の審判員:任命しない。
- (8)アディショナルタイムの表示:実施しない。
- (9)負傷した競技者の負傷程度を確かめる為に入場を許される役員は2名以内。
- (10)退場者が出た場合は、選手を補充し11名で試合を行う。
- (11)ピッチは、94m×60mのsmallピッチにて行う。(必ず施設確認の上行うこと)
Jアカデミーとの交流戦は、対戦チームと調整の上決定する。
※2018-2019年より全試合smallピッチにて行う。

会場運営	会場担当チームが行うこと。
審判	<u>主審・副審共に有資格者、またはチームスタッフが審判服を着用して行うこと。</u> (選手のモチベーション向上の為、徹底お願いします。)
ユニフォーム	(1)ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)については、正の他に副として、正と色が異なり判別しやすいユニフォームを各試合に必ず携行すること(FP・GK用共)。 (2)ユニフォームへの広告表示については日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。
傷害補償	参加選手のみを主催者で加入する団体総合保障制度費用保険の対象とする。
その他	(1)交流戦実行委員会内に規律・フェアプレー委員会を組織し、委員長は実行委員長が兼務する。規律・フェアプレー委員会の委員人選については委員長に一任する。 (2)代表者ミーティングは、行わない。 各試合競技開始までに、対戦チーム同士でメンバー登録用紙の交換(1~5節は、各3部。6~9節(2月集中開催)は、合計20部。)・ユニフォームの決定を行うこと。 (3)本要項に規定されていない事項については本大会実行委員会において協議の上決定する。
宿泊	<u>事務局にて手配することを原則とする。</u>